

第1部 富山大学プロジェクト授業

主体：富山大学芸術文化学部
運営協力：吉久まちづくり推進協議会

逃げ地図プロジェクト

11月19日（土）と12月17日（土）に吉久公民館にて、洪水の逃げ地図ワークショップを行いました。逃げ地図とは住民のみなさんがつくる災害時の避難用地図のことです。ワークショップを行う中で吉久に関する様々な情報をいただき、洪水時に危険な場所を知ることが出来ました。



よっさまんど市

11月23日（水）に吉久旧放生津往来にて、よっさまんど市を開催しました。町の方々に協力していただき、当日には牛乳パックや障子紙を用いて作成したランプを飾り、吉久の夜を彩ることが出来ました。またワークショップやまんど市を通して、私たちや町の方々など吉久内外で交流が生まれるきっかけとなりました。



第2部 吉久サイン計画

主体：吉久まちづくり推進協議会
富山大学藪谷研究室・田邊研究室

吉久まちづくり推進協議会は、今年度から富山大学と共同で「吉久サイン計画」に取り組んでいます。サインとは、快適に来訪してもらうための案内看板のことです。吉久サイン計画では、地域住民の方々にも吉久の歴史情報や魅力情報を提供することも目標にしています。

これまでの活動内容については、7月には吉久全住戸に「吉久地区の魅力に関するアンケート調査」を実施し、合わせて住民の方々から活動への参加希望者を募りました。11月からは参加希望者を交えた「サインチーム」を発足し、隔週で活動してきました。

今回の報告会では、これまでの活動で検討してきた案内する場所やサインの配置、サインに記載する内容についてご報告を聞いていただき、地域の方々からの忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

